

## 平成22年度通常総会行われる！

### 一部 第21回通常総会開催

平成22年5月16日神奈川学習センターにおいて、第21回通常総会が多数の参加のもとに盛会裡にうちに行われた。議案は21年度の活動報告、収支決算報告、22年度の活動計画、予算等が審議された。それぞれ、真剣な討議がなされ原案が承認された。また、本年度は役員改選期に当たったため新役員選出が行われ、木村勝紀新会長のもとに17名役員体制で運営することになった。

木村会長から同窓会設立20周年を念頭に「**会員の絆を結ぶ仕組みの深化**」を含め新基軸が提案された。「会員の絆を結ぶ仕組みの深化」の具体策については、

1. 「波濤」編集記事の充実（IT利用の困難な会員を意識）
2. 「hatoh-net」参加会員の拡充と交信の活性化
3. 「ホームページ」コンテンツの充実（参画意識の醸成）

が示された。このほか意欲的な施策が打ち出された。（詳細はHP総会欄を参照）  
会員のご理解と絶大なるご協力をお願いする次第である。

### 二部 特別講演

「なまはげ」の実演と解説《なまはげ伝導士はふるさとのPR大使》と題し、小野鐵雄氏(放送大学千葉同窓会会長)を迎え、ローカルカルチャーの素晴らしさを面白おかしく解説して頂いた。氏は(社団法人)男鹿市観光協会認定のなまはげ伝導士の資格を古くからお持ちで、当日は男鹿で実際に使われている衣装を着こなされ、巧みな話術で総会後の緊張を解す楽しい講演となった。講演時間1時間35分、聴衆58名の大盛況であった。講師に感謝、感謝です。

### 三部 懇親会

恒例の懇親会は、神奈川学習センターの渡邊所長を始め幹部をお迎えし、行き付けの弘明寺商店街の会場で和気藹藹のうちに開催された。（参加者38名）また、席上、渡邊所長から同窓生も身分が明示されれば学習センターの施設を利用できるよう改められたことが披露された。当同窓会としても早速、身分の明示方法を決め周知徹底を図り、センターを介して勉学に勤しむと同時に顔の見える同窓会に発展させ、本年度の活動方針である「**会員の絆を結ぶ仕組みの深化**」策の一助としていく次第である。

事務局長 吉原司郎